企業懇話会レポート（令和６年度　第２回）「デジタル(コト・モノ)づくり」

開催日	令和６年７月24日(水)　14時～16時	会　場	磐田市商工会議所２F 会議室(新館)
参加者	53名(内訳：会場24名、リモート29名)		
講　師	NTN株式会社　　未来創造開発本部長　　内山 元広 氏 ティーケーエンジニアリング株式会社　　代表取締役社長　下村　豊氏		

○鈴木会長(磐田商工会議所会頭)挨拶

・今年の5/9から新館での業務がスタートし、この建屋で企業懇話会が開催されることを喜ばしく思っています。
・遠州日石は潤滑油の販売を行っているが、受注が減って厳しい状況にあります。
・地元のものづくり中小企業の賃上げは2～3%

○講演Ⅰ　「デジタル活用による軸受サービスビジネスへの取り組み」

NTN株式会社 未来創造開発本部長　内山 元広 氏

●講師職歴
・1990年　NTN株式会社入社　メカトロニクス研究所に配属
・2019年　電動モジュール商品事業部　事業推進部長
・2022年　自動車事業本部　電動モジュール製品ユニット長
・2024年　未来創造開発本部長（兼 事業戦略企画部長）

●講演要旨
・会社組織を市場軸から商品軸に再編(`24/04)
・ニーズ探索から量産までを完結する未来創造開発本部を設立
　新たなモジュール商品・システム商品の開発を強化
・事業領域〔状態監視、EV電動化商品、ﾛﾎﾞｯﾄﾓｼﾞｭｰﾙ、創薬〕
・軸受ｻｰﾋﾞｽﾋﾞｼﾞﾈｽ(**Wind Doctor®、異常検知装置、しゃべる軸受®**)
　⇒**軸受ライフサイクルマネジメントを強化**

○講演Ⅱ　「AM＋CAE」によるデジタルでのモノづくり

誘導加熱コイルの開発、そしてＡＭツールへの展開

ティーケーエンジニアリング株式会社　　代表取締役社長　下村　豊氏

●講師職歴
・1982年10月　高雄工業株式会社　入社
・2000年 8月　　同　常務取締役
・2009年 9月　　同　代表取締役社長
・2021年 8月　ティーケーエンジニアリング株式会社設立
　　代表取締役社長へ就任 現在に至る

●講演要旨
・高雄工業㈱静岡事業所(袋井市)を2015年12月設立
　〔等速ジョイント・ハブベアリングの部品加工〕
・ﾃｨｰｹｰｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱は、高雄工業㈱本体の３部門(購買・設備開発と高周波開発)を分社化
・機械加工した高周波コイルは短寿命(ろう付け部)・製作に熟練を要し作業者の育成が大変
　⇒**金属３Dプリンタ**(銅は反射率と熱伝導の高さから造形が難)で製作(ﾘｰﾄﾞﾀｲﾑも1/3～1/10)
　　３DはJMAG、トポロジー、流体解析等のCAEと親和性が高く、組み合わせ活用が有効
・今後の展開：切削工具用ツールホルダ・射出成型用金型・モータ部品・ヒートシンクへ適用

○髙木座長(磐田商工会議所顧問)総評

令和６年度第２回目の企業懇話会のテーマは「デジタルコト・モノづくり」とし、NTN株式会社の内山本部長及び、ティーケーエンジニアリング株式会社の下村社長に新技術開発の事例を紹介頂いた。

NTNのデジタル活用による軸受サービス(設備の予防保全)の取り組み事例や、軸受本体にセンサー機能を内蔵した「しゃべる軸受」の開発の紹介があり、今後の期待が参加者からも寄せられた。

ティーケーエンジニアリング(高雄工業の新会社)には、金属３Dプリンター(AM)とシミュレーション(CAE)を組み合わせた新技術開発取り組みを紹介頂いた。誘導加熱コイルやツールホルダーへの適用は大変興味深くモノづくりの新しい道を築くものと思われ、今後の動向を見守りたい。

事務局	磐田商工会議所　担当：岩本憲市、藤田佳宏、小野田裕　TEL：0538-32-2261